

平成8年度 和歌山県文化賞

と ぐち こう さく 戸 口 幸 策

住 所：東京都世田谷区
出 身 地：和歌山県和歌山市
生 年：昭和2年

◎業績及び経歴

昭和28年東京大学経済学部経済学科(旧制)卒業。
昭和32年よりイタリア政府留学生としてミラノに
留学し、西洋音楽おもに中世音楽とオペラに対す
る造詣を深める。

その後も、イタリア・フランスに留学して自己
研鑽に努め、西洋の音楽事典類でも高い評価を得
ている中世音楽に関する諸論文をはじめ、歌劇「オ
ルフェーオ」「ルチア」「宮廷楽士長」「セビリアの
理髪師」「トスカ」「道化師」「蝶々夫人」等の台本
の翻訳や、魅力を記した「オペラの誕生」「音の波
間で」「イタリアオペラの魅力」等を著し、西洋音
楽の研究と普及に尽力した。

昭和54年には、その功績によりイタリア政府よ
りカバリエーレ(ナイト)勲章を授かる。

また、昭和39年より成城大学文芸学部にて助教
授、教授を歴任するとともに東京大学、東京芸術
大学等にて後進の指導にあたっている。

わが国を代表する西洋音楽の研究者であり、西
洋音楽の紹介者である氏は本県の誇りである。

■現在

成城大学文芸学部教授

■主な表彰歴等

昭和54年 イタリア政府カバリエーレ(ナイト)
勲章

平成8年 京都音楽賞(研究評論部門)